

平成24年度 研究計画

広島県立庄原特別支援学校

1 研究テーマ

主体的活動を促す授業づくり
～目標設定と評価の在り方に係る研究をとおして～

2 研究テーマ設定の理由

学習指導要領では、知・徳・体のバランスが取れた「生きる力」を育むことを目指している。本校では、これまで社会参加、自立に向け、支援方法の工夫や支援具の開発研究を行いながら、児童生徒が主体的に活動できる授業づくりを目指し取組んできた。

昨年度は学校経営計画に知・徳・体、言語活動を柱とする「育てたい子ども像」を明示し、高等部卒業後の具体的な子ども像を設定し取組んだ。その取組みを進めるためには、「わかる授業」を創造し、児童生徒が学習内容を理解し、自主的・主体的に活動できるように取組むことが大切であると考え、「視覚支援の一つであるシンボルマークを授業等に全校統一で活用すること」とおして、児童生徒の自主的・主体的な活動を引き出す授業づくりを目指した。また、シンボルマークを活用することで、児童生徒のコミュニケーション、ひいては言語活動がより豊かになることを目指し取組んだ。

その結果、児童生徒に「伝わる」「わかる」授業への創造に活かすことができた。しかし、児童生徒が「学習内容を理解」し、児童生徒が自ら判断したり思考したりしながら「自主的・主体的に活動」する授業の創造に至るには、シンボルマークの活用のみならず、さらなる授業改善が必要であるという課題が残った。

今年度は、「伝わる」「わかる」授業から「理解する」「判断・思考する」授業づくりを行い、主体的な活動を促す授業づくりを目指したい。そのために特に授業における目標を具体的に設定し、「目標に対する評価」「目標設定の在り方」「支援の在り方」についての評価を行いながら、意図的・計画的・継続的な指導を実践していく。

3 研究仮説

授業における目標を具体的に設定し、指導内容を吟味して意図的・計画的・継続的な指導を実践すれば、児童生徒の主体的活動を促すことができる。

4 研究方法

- (1) 日常的に授業改善を行う体制づくりとして、指導略案において各授業における具体的目標を定め、「目標の達成度」「目標設定の在り方」「支援の在り方」について評価をする。【資料1 指導略案】【資料3 学校経営目標にかかわって】
単元終了時に「目標の達成度」「目標設定の在り方」「支援の在り方」について評価の集計を記入する。【資料2 授業評価集約シート】
- (2) 一人1回研究授業の実施・・・管理職による授業観察
- (3) 外部指導・助言者を招聘しての校内授業研究会等の実施
(全体研修1回、各学部1回・公開授業(小・中・高)の事前指導)
ア) 目標設定の在り方について
イ) 指導助言：(広島大学大学院教育学研究科特別支援教育学講座 准教授 竹林地 毅 氏)
(広島県教育委員会 教育部特別支援教育課 指導主事 岩井 千鶴子 氏)
(広島県立教育センター 特別支援教育・教育相談部 指導主事 門西 昭臣 氏)
- (4) 指導略案評価の集計
小学部 生活単元, 中学部 作業学習, 高等部 作業学習について, 6月, 10月に集計を行い, その結果を分析し, 学校組織として授業改善を日常的に行っていく体制づくりについて考察する。
- (5) 評価規準表の作成
集約したデータを基に目標設定規準表を作成し, 「児童生徒が主体的に活動したという姿はどのような姿か」共通理解を図るとともに次年度からの目標設定に活かす。
- (6) 公開研究会での研究成果発表及び研究紀要作成

* 児童生徒の変容についての検証方法について

「個別の指導計画」の個人目標の中で「学習に主体的に取り組む態度の育成」にかかわる項目について「*」印をつけ「*自分から～する」などのように記入する。

その項目について, 「A: できるようになった, B: だいたいできるようになった, C: 一部できたが課題が残った, D: できなかった」など4段階で評価し, 集約する。

5 研究計画

月	研究内容		備考
4	25日(水)研究テーマの確認と研究方法及び活動計画の周知		
5	16日(水)目標設定及び評価に係る全体研修	一人1回研究授業	講師:指導主事 岩井 千鶴子 氏
6	20日(水)校内授業研究会(中学部)		講師:指導主事 門西 昭臣 氏
7			
8			
9	5日(水)校内授業研究会(高等部)		講師:指導主事 岩井 千鶴子 氏
10	10日(水)校内授業研究会(小学部)		講師:准教授 竹林地 毅 氏
11		↓	
12	10日(月)公開研究会(研究成果発表等) 研究紀要作成		講師:准教授 竹林地 毅 氏(小) 指導主事 門西 昭臣 氏(中) 指導主事 岩井 千鶴子 氏(高)
1	↓		
2	研究紀要印刷, 送付		
3			

6 予算

校内授業研究会 86,400 円 (大学教授級 5,400 円×4 時間×4 回, 旅費)

公開授業研究会 32,400 円 (大学教授級 5,400 円×6 時間, 旅費)

予定 (学校経営計画対応事業の対象とする。)